H30年10月11日

【感染症管理地域研修会】アンケート結果

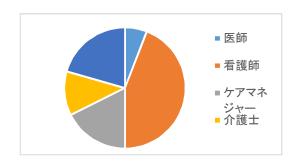
横浜市立市民病院 感染症内科部長:立川医師

感染制御実践看護師:岡﨑看護師

* 出席者:42名 アンケート回答者:35名 アンケート回収率:83%

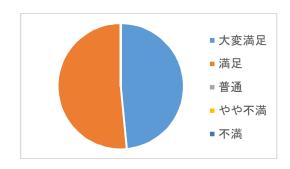
あなたの職種は

ログ・ひ・ノこ・マン・リラ・リエ・レ・	
2	
15	
6	
4	
7	
34	



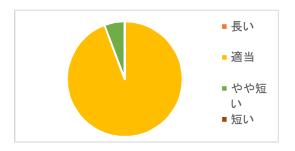
研修の内容は

大変満足	16
満足	17
普通	0
やや不満	0
不満	0
計	33



研修の時間(長さ)

31 12 03 13 12 (DCC)	
長い	0
適当	33
やや短い	2
短い	0
計	35



開催時間

良い	32
他の時間が良い	2
計	34

- *他の希望時間
- •18:30**~**
- •19:00**~**

研修で良かった点・参考になった点

- ・改めて手指消毒の大切さ 方法 タイミングなど理解できた。職場で再検討したい。(多数)
- ・感染の現状や情報収集する方法を知ることが出来た。
- ・訪問中に感染について考えた事がなかったので目から鱗だった(ケアマネ)
- 感染症に対する甘えを痛感した。
- 初めて聞いたことが多かった。
- スタンダードプリコーションの細かい方法がわかった。
- 名前のついている感染症ではディスポを使う必要性がわかった。
- 恐い感染症の種類について
- ・在宅での場面をわかりやすく設定して頂きイメージがわきやすかった。

今回の研修への意見・要望

・在宅の感染はすぐに検査が出来るわけではないので何が起きるのかよくわからない。

- ・《腸内細菌性細菌》という言葉を覚えた。
- ・《ウエット》=危険やアルコール消毒について伝達していきたい。
- 医療用語が難しかった。
- 説明が難しかった。
- 布よりディスポが良いと分かった。
- ・在宅の吸引マニュアルがあると説明しやすい。退院時何も準備されていないことが多い。

今後実施して欲しい講演会・研修会

- ・皮膚感染、C型・B型肝炎、梅毒など高齢者の感染について
- ・もう一度感染対策

質問事項

・手荒れ対策をしながら手指消毒する良い方法があれば教えてほしい。